

こどもから高齢の方まで、困っている人すべてに寄りそう仕事です 作業療法士



病気やケガなどによって、食べることやお風呂に入ること、仕事をする、料理をすることなどの日常生活に必要な活動がむずかしくなった方のリハビリテーションを専門におこなうのが作業療法士です。わたしたちは周囲の皆さんと協力しながら、こころやからだに障害のある方と社会とのつながりを作り出します。担当した患者さんが退院して元気に日常生活を送っている姿を見るとよこびを感じます。



Check!

このお仕事についたきっかけ

ケガや病気などで困っている人の助けになりたいと思いました。作業療法士はリハビリテーションの専門職で、専門の学校を卒業して国家試験に合格する必要があります。

作業療法士ってどんなお仕事をしているの?

●からだのリハビリ



病気やケガで病院や施設でのリハビリテーションが必要となった場合、患者さんの状態を見ながら治療や援助をおこなっていきます。

●こどものリハビリ



楽しく遊ぶ中で、五感やバランス感覚、外部との関わり、感情の揺れ動きなど、生きる力を育みながら発達を支援していきます。

●こころのリハビリ



自立に向けた支援を地域や職場でもおこなっています。障害と向き合いながら、その人が自分にあった生活を組み立てることができるように支援をしています。

●高齢の方へのリハビリ



ご本人やご家族に認知症について知ってもらう機会を作り、ご本人がもっている力を最大限に発揮し、安心して生活が送れるようお手伝いします。

Check!

こんな人たちと働いています!

■医師 ■介護福祉士 ■看護師 ■言語聴覚士 ■社会福祉士 ■理学療法士 等

この協会に教えてもらったよ!

08 作業療法士

ひとは作業をすることで元気になれる

公益社団法人 大分県作業療法協会

大分市西春日町3-2 ☎097-547-8662

創業/1982年3月 会員数/1,202名

出張授業
OK

作業療法士はこんな場所で働いています

●医療（病院／クリニック）

病院やクリニックなどで、病気やケガなどで障害を負った患者さんの日常生活の自律に向けたリハビリテーションをおこない、支援をしています。



●介護・福祉

介護老人保健施設やデイケア、児童発達支援センター、就労移行支援事業所など、日常生活への支援を中心とした様々な施設で活躍しています。



●保健（保健所／地域包括支援センター）

県や市町村などの行政と連携して、保健所や地域包括支援センターでご高齢の方などの相談や支援をおこなっています。



●教育

特別支援学校などに通う身体に障害を持ったこどもたちが、学校生活で不便がないように先生と協力して支援しています。



作業療法士はすべての人が、その人らしく暮らしていくお手伝いをします

作業療法士は病気やケガ、もしくは生まれながらに障害がある人など、年齢に関係なく、日常生活に支援を必要とするすべての人が社会とのつながりを「作業」を通じて作れるよう、手助けをしていきます。

